

## 6 調査報告書

共通評価基準(45項目)

### I 支援の基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

項目番号	項目	第三者評価結果
I-1-(1)	理念、基本方針が確立・周知されている。	
I-1-(1)-①	理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c

#### I-2 経営状況の把握

項目番号	項目	第三者評価結果
I-2-(1)	経営環境の変化等に適切に対応している。	
I-2-(1)-①	施設環境をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
I-2-(1)-②	経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	Ⓐ・b・c

#### I-3 事業計画の策定

項目番号	項目	第三者評価結果
I-3-(1)	中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
I-3-(1)-①	中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
I-3-(1)-②	中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
I-3-(2)	事業計画が適切に策定されている。	
I-3-(2)-①	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	Ⓐ・b・c
I-3-(2)-②	事業計画は、子どもや保護者等に周知され、理解を促している。	Ⓐ・b・c

#### I-4 支援の質の向上への組織的・計画的な取組

項目番号	項目	第三者評価結果
I-4-(1)	質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	
I-4-(1)-①	支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・Ⓑ・c

I-4-(1)-②	評価結果にもとづき施設として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a ・ (b) ・ c
-----------	---	-------------

## II 施設の運営管理

### II-1 施設長の責任とリーダーシップ

項目番号	項目	第三者評価結果
II-1-(1)	施設長の責任が明確にされている。	
II-1-(1)-①	施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	(a) ・ b ・ c
II-1-(1)-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	(a) ・ b ・ c
II-1-(2)	施設長のリーダーシップが発揮されている。	
II-1-(2)-①	支援の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	(a) ・ b ・ c
II-1-(2)-②	経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	(a) ・ b ・ c

### II-2 福祉人材の確保・育成

項目番号	項目	第三者評価結果
II-2-(1)	福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	
II-2-(1)-①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	(a) ・ b ・ c
II-2-(1)-②	総合的な人事管理が行われている。	(a) ・ b ・ c
II-2-(2)	職員の就業状況に配慮がなされている。	
II-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	(a) ・ b ・ c
II-2-(3)	職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
II-2-(3)-①	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	(a) ・ b ・ c
II-2-(3)-②	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	(a) ・ b ・ c
II-2-(3)-③	職員一人ひとりの教育・研修等の機会が確保されている。	(a) ・ b ・ c

Ⅱ-2-(4)	実習生等の支援に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	
Ⅱ-2-(4)-①	実習生等の支援に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・b・c

### Ⅱ-3 運営の透明性の確保

項目番号	項目	第三者評価結果
Ⅱ-3-(1)	運営の透明性を確保するための取組が行われている。	
Ⅱ-3-(1)-①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・Ⓐ・c
Ⅱ-3-(1)-②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	Ⓐ・b・c

### Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

項目番号	項目	第三者評価結果
Ⅱ-4-(1)	地域との関係が適切に確保されている。	
Ⅱ-4-(1)-①	子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・Ⓐ・c
Ⅱ-4-(1)-②	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・Ⓐ・c
Ⅱ-4-(2)	関係機関との連携が確保されている。	
Ⅱ-4-(2)-①	施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	Ⓐ・b・c
Ⅱ-4-(3)	地域の福祉向上のための取組を行っている。	
Ⅱ-4-(3)-①	地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a・Ⓐ・c
Ⅱ-4-(3)-②	地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・Ⓐ・c

## Ⅲ 適切な支援の実施

### Ⅲ-1 子ども本位の支援

項目番号	項目	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1)	子どもを尊重する姿勢が明示されている。	
Ⅲ-1-(1)-①	子どもを尊重した支援の実施について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(1)-②	子どものプライバシー保護に配慮した支援が行われている。	Ⓐ・b・c

Ⅲ-1-(2)	支援の実施に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。	
Ⅲ-1-(2)-①	子どもや保護者等に対して支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(2)-②	支援の開始・過程において子どもや保護者等にわかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(2)-③	支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり支援の継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(3)	子どもの満足の向上に努めている。	
Ⅲ-1-(3)-①	子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(4)	子どもが意見等を述べやすい体制が確保されている。	
Ⅲ-1-(4)-①	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(4)-②	子どもが相談や意見を述べやすい環境を整備し、子ども等に周知している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(4)-③	子どもからの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(5)	安心・安全な支援の実施のための組織的な取組が行われている。	
Ⅲ-1-(5)-①	安心・安全な支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・Ⓑ・c
Ⅲ-1-(5)-②	感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(5)-③	災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	Ⓐ・b・c

### Ⅲ-2 支援の質の確保

項目番号	項目	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1)	支援の標準的な実施方法が確立している。	
Ⅲ-2-(1)-①	支援について標準的な実施方法が文書化され支援が実施されている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(1)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(2)	適切なアセスメントにより自立支援実施計画が策定されている。	
Ⅲ-2-(2)-①	アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。	Ⓐ・b・c

Ⅲ-2-(2)-②	定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
Ⅲ-2-(3)	支援の実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ-2-(3)-①	子どもに関する支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
Ⅲ-2-(3)-②	子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c

内容評価基準(27項目)

A-1 子どもの権利擁護、最善の利益に向けた支援

項目番号	項目	第三者評価結果
A-1-(1)	子どもの権利擁護	
A-1-(1)-①	子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。	Ⓐ・c
A-1-(1)-②	子どもの行動制限等は、その最善の利益になる場合にのみ適切に実施している。	Ⓐ・b・c
A-1-(1)-③	子どもに対し、権利について正しく理解できるよう、わかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
A-1-(2)	被措置児童等虐待の防止等	
A-1-(2)-①	子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	Ⓐ・b・c
A-1-(3)	子どもの主体性、自律性を尊重した日常生活	
A-1-(3)-①	子ども自身が自らの生活を主体的に考え、営むことができるよう支援している。	Ⓐ・b・c
A-1-(4)	支援の継続性とアフターケア	
A-1-(4)-①	子どもが安定した生活を送れるよう退所に向けた支援を行っている。	Ⓐ・c
A-1-(4)-②	子どもが安定した生活を送れるよう退所後も継続的な支援を行っている。	Ⓐ・b・c

A-2 支援の質の確保

項目番号	項目	第三者評価結果
A-2-(1)	支援の基本	
A-2-(1)-①	子どもと職員の信頼関係を構築し、家庭的・福祉的アプローチを行っている。	Ⓐ・b・c
A-2-(1)-②	子どもの協調性を養い、社会的ルールを尊重する気持ちを育てている。	Ⓐ・b・c
A-2-(1)-③	自らの加害行為に向き合うための支援を行っている。	Ⓐ・b・c
A-2-(2)	食生活	
A-2-(2)-①	子どもの発達段階に応じた食習慣の習得など食育を適切に行っている。	Ⓐ・b・c

A-2-(2)-②	子どもの嗜好や栄養管理に配慮し、食事をおいしく楽しく食べられるよう工夫している。	Ⓐ・b・c
A-2-(3)	日常生活等の支援	
A-2-(3)-①	衣類は清潔で、体に合い、季節に合ったものを提供し、衣習慣を習得できるよう支援している。	Ⓐ・b・c
A-2-(3)-②	居室等施設全体が、子どもの居場所となるように、安全性、快適さ、あたたかさなどに配慮したものにしている。	Ⓐ・b・c
A-2-(3)-③	スポーツ活動や文化活動を通して心身の育成を支援している。	Ⓐ・b・c
A-2-(4)	健康管理	
A-2-(4)-①	医療機関と連携して一人ひとりの子どもに対する心身の健康を管理するとともに、異常がある場合は適切に対応している。	Ⓐ・b・c
A-2-(4)-②	身体の健康(清潔、病気等)や安全について自己管理ができるよう支援している。	Ⓐ・b・c
A-2-(5)	性に関する教育	
A-2-(5)-①	性に関する教育の機会を設けている。	a・Ⓑ・c
A-2-(6)	行動上の問題に対する対応	
A-2-(6)-①	施設内の子ども間の暴力、いじめ、差別などが生じないよう徹底している。	Ⓐ・b・c
A-2-(6)-②	子どもの行動上の問題に適切に対応している。	Ⓐ・b・c
A-2-(7)	心理的ケア	
A-2-(7)-①	必要な子どもに対して心理的な支援を行っている。	Ⓐ・b・c
A-2-(8)	学校教育、学習支援等	
A-2-(8)-①	施設と学校の緊密な連携のもと子どもに学校教育を保障している。	Ⓐ・b・c
A-2-(8)-②	学習環境を整備し、個々の学力等に応じた学習支援を行っている。	Ⓐ・b・c
A-2-(8)-③	作業支援、職場実習や職場体験等の機会を通して自立に向けた支援に取り組んでいる。	Ⓐ・b・c
A-2-(8)-④	進路を自己決定できるよう支援している。	Ⓐ・b・c

A-2-(9)	親子関係の再構築支援等	
A-2-(9)-①	親子関係再構築等のため、家族への支援に積極的に取り組んでいる。	㉠・b・c
A-2-(10)	通所による支援	非該当
A-2-(10)-①	地域の子どもの通所による支援を行っている。	a・b・c